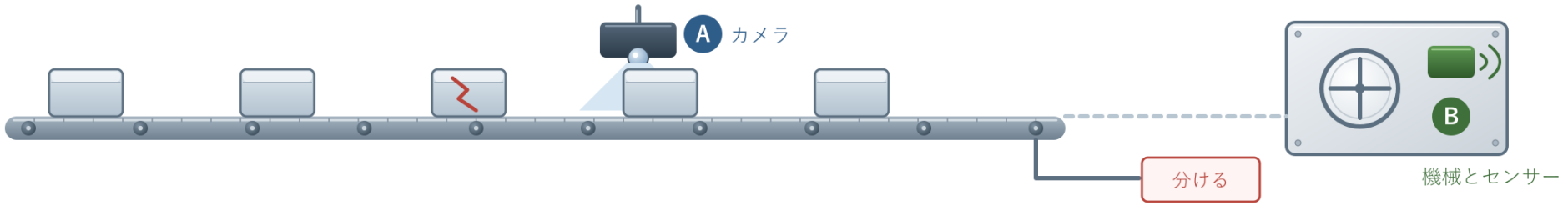
工場とAI（製品の検査と故障の予想）

工場では、AIをどのように使って、よい製品をつくっているのだろう

製造ラインの模式図



A 製品の検査

カメラで製品をうつす → 画像から、きずや形のちがいを見つける（AI） → きずのある製品を分ける → AIが迷ったものや、分けた製品を確かめる（人）

B 故障の予想

機械の音やふるえをセンサーで測る → いつもとちがう様子を見つける（AI） → こわれる前に点検するよう知らせる（AI） → 点検や修理をする（人）

よい点：たくさんの製品を同じように調べられる。機械が急に止まるのを防ぐ。

人は、確かめ・点検・修理をする

※ 模式図。工場や製品によって、AIの使い方は違う。